

※著作権取得済み

# 東京で管理部門向け商談展示会

## 総務・人事・経理Week 3日間で3万6000人来場

### R J a p a n

見本市運営大手のRX Japan（本社東京都中央区）は、東京都江東区の東京ビッグサイトで管理部門向けの商談展示会「第19回東京総務・人事・経理Week春」を開催した。約500社が出展し、3日間で約3万6000人が来場した。

同展は、「働き方改革」「HR（人事労務・教育・採用）」「福利厚生」「会計・財務」「総務サービス」「オフィス防災」「法務・知財」「PR」「健康経営」をテーマにした九つの専門展で構成。「カイシャのミライカレッジ」を新設し、多数のセミナーのほか、人事、総務、経理担当者同士の交流、座談会も行った。オリバー（本社岡崎市）は、オフィス内で安心、快適にウェブ会議などが行える個室ブース「CAP-IC」

また、トヨタ自動車が開発した短時間の休憩でパフォーマンス向上が図れる仮



個室ブースなどを提案したオリバーの展示ブース

眠シート「TOTONE（トトネ）」も展示。オフィス用としてオリバーが製作協力した。企業の障害者雇用を支援するエスフルプラス（本社東京都千代田区）は、運営する企業向け貸し農園

「わーくはびねず農園」を紹介した。企業が雇用した障害者が、農園で安心、安全に働けるサポートを行うほか、人材紹介や雇用継続アドバイスなどを提供。収穫した野菜は福利厚生に活用でき、農園を「ダイバーシティー&インクルージョン」の社内研修の場にも生かせる。

現在、導入企業数は590社以上で、約3600人以上の障害者雇用を創出。愛知県内には9カ所の農園を構える。

総務・人事・経理Weekは、東京春・秋、オンライン、関西、名古屋展の年5回開催。次回の名古屋展

は来年7月17、18日に名古屋屋市港区のポートメッセなごで行う。